

●演習ワークシート

実習日： 月 日

研修生番号：

研修生氏名：

事例 1

症例：70 歳，男性

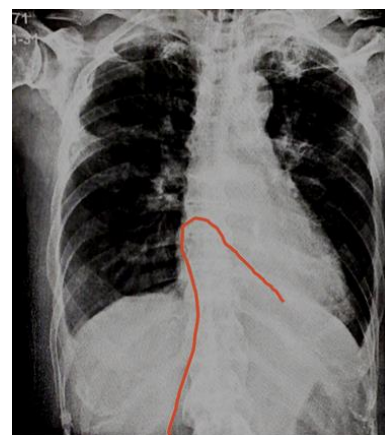
症候性の徐脈→Rt FV より一時ペースメーカを挿入中の患者

設定：VVI 80ppm

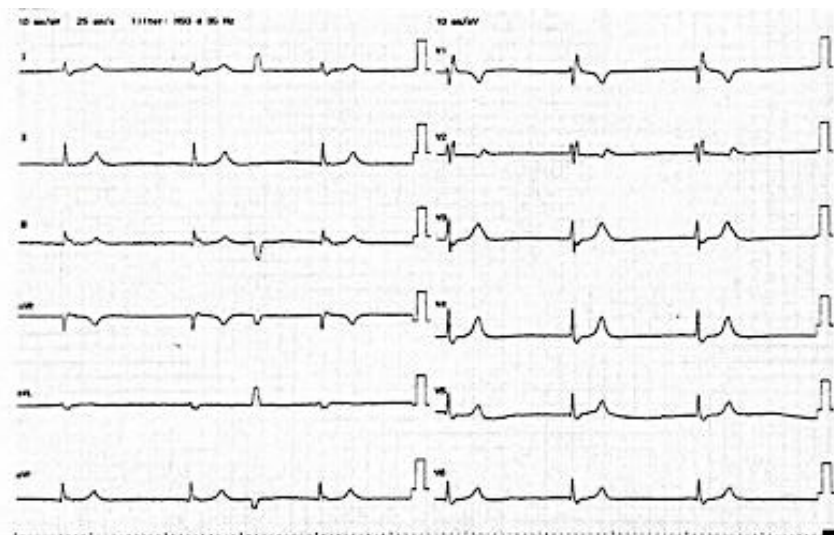
血圧 120/70 mmHg, SpO₂ 97~99%

JCS0, GCS14 点

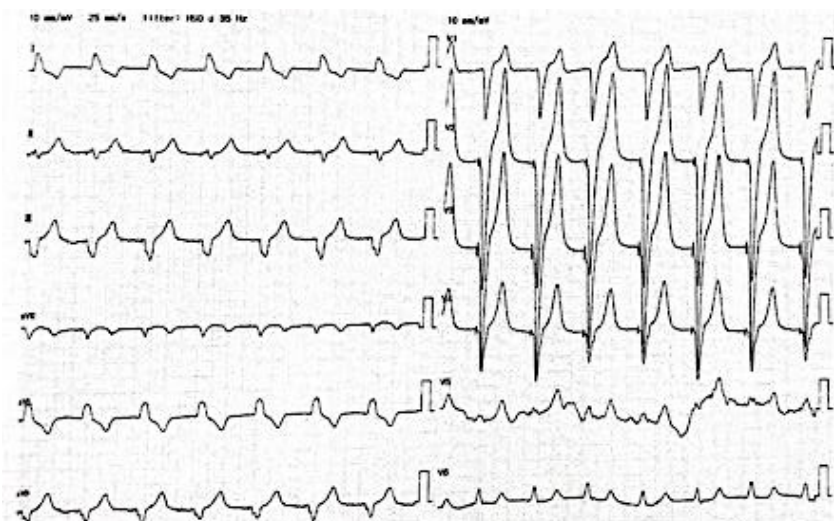
手順書の【当該手順書に係る特定行為の対象となる患者】の「一時的ペースメーカを挿入し，VVI モードでペースング中の患者」に該当し，特定行為の対象となる患者である。



Pre t-PM ECG



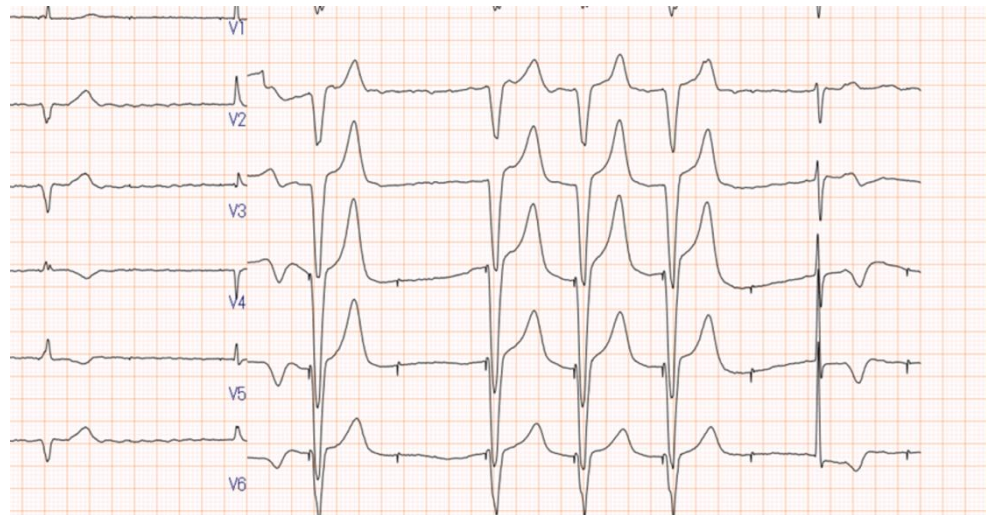
POST t-PM ECG



●演習ワークシート

演習課題 1

病棟での心電図を見て、次の質問に教えてください。



1) この波形は正常ですか，異常ですか。

☐正常 ☐異常

2) 波形が異常の場合，どんな異常波形でしょうか。

演習課題 2

手順書の【看護師に診療の補助を行わせる患者の病状の範囲】を見て、次の質問に教えてください。

【看護師に診療の補助を行わせる患者の病状の範囲】

ペースメーカー不全もしくはセンシング不全が出現しており、以下のいずれにもあてはまる場合

- ☐意識消失やめまい感，胸痛や呼吸困難がない
- ☐バイタルサインが安定している
- ☐心房細動や心房粗動，上室性頻拍，心室頻拍などの一過性の頻拍性不整脈の出現中ではない
- ☐Long Pause の出現がない

1) 特定行為における病状の範囲内でしょうか。

☐範囲内 ☐範囲外

演習課題 3

アンダーペーシングの場合，診療の補助として正しい行為は次のうちのどれでしょうか．

- ①ペーシングリードの位置を 1cm 進めた
- ②ただちに設定出力を上げた
- ③不全時モニタ波形を記録し，出力設定を上げた
- ④不全時モニタ波形を記録し，感度設定を鋭く（下げた）した

●演習ワークシート

事例 2

症例：80 歳，男性

主訴：ふらつき

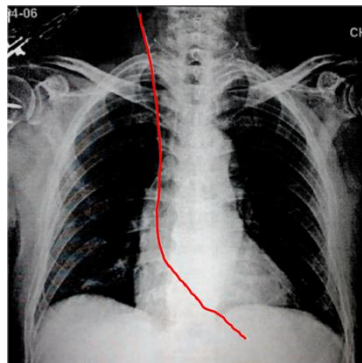
2：1AVB（時折洞調律）→Rt JV より一時ペースメーカを挿入中の患者

設定：VVI 60ppm

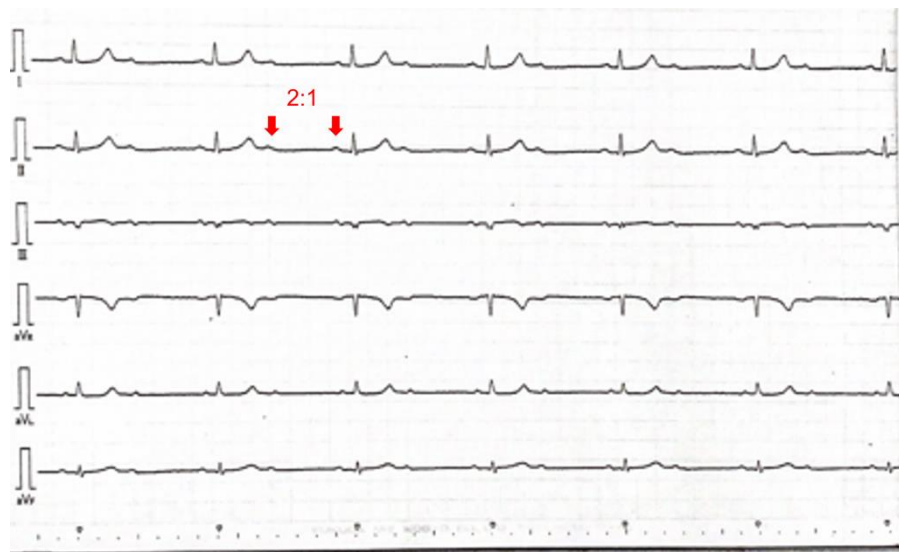
血圧 85/43 mmHg, SpO₂96～97%

JCS0, GCS14 点

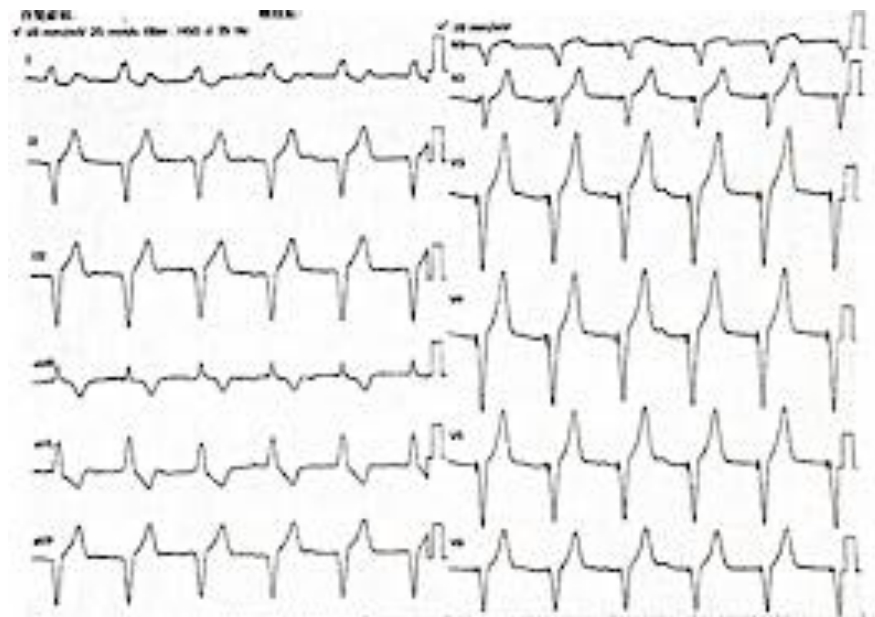
手順書の【当該手順書に係る特定行為の対象となる患者】
の「一時的ペースメーカを挿入し，VVI モードでペーシング中の患者」に該当し，特定行為の対象となる患者である。



Pre t-PM ECG



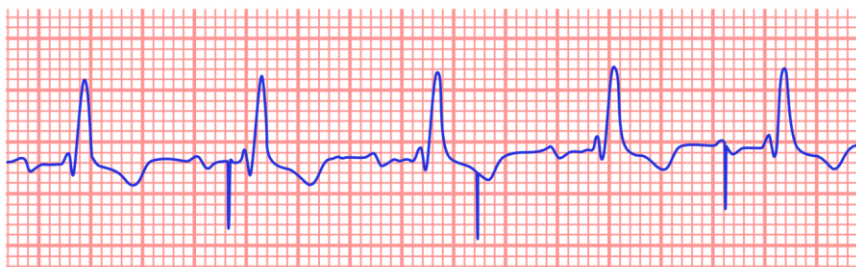
POST t-PM ECG



●演習ワークシート

演習課題 4

病棟での心電図を見て、次の質問に教えてください。



1) この波形は正常ですか，異常ですか。

☐ 正常 ☐ 異常

2) 波形が異常の場合，どんな異常波形でしょうか。

演習課題 5

手順書の【看護師に診療の補助を行わせる患者の病状の範囲】を見て，次の質問に教えてください。

【看護師に診療の補助を行わせる患者の病状の範囲】

ペースメーカー不全もしくはセンシング不全が出現しており，以下のいずれにもあてはまる場合

- ☐ 意識消失やめまい感，胸痛や呼吸困難がない
- ☐ バイタルサインが安定している
- ☐ 心房細動や心房粗動，上室性頻拍，心室頻拍などの一過性の頻拍性不整脈の出現中ではない
- ☐ Long Pause の出現がない

1) 特定行為における病状の範囲内でしょうか。

☐ 範囲内 ☐ 範囲外

●演習ワークシート

演習課題 6

アンダーセンシングの場合、診療の補助として正しい行為は次のうちのどれでしょうか。

- ① ペーシングリードの位置を 1cm 進めた
- ② ただちに設定出力を上げた
- ③ 不全時モニタ波形を記録し、出力設定を上げた
- ④ 不全時モニタ波形を記録し、感度設定を鋭く（下げた）した

演習課題 7

一時的ペースメーカの調整が必要になるトラブルで一番多いのは次のうちのどれでしょうか。

- ① ペーシングリード（カテーテル）の離脱
- ② 局所心筋壊死/虚血
- ③ 低酸素症/アシドーシス/電解質異常
- ④ 薬物効果（I a・I b 抗不整脈薬）
- ⑤ 不安定な電氣的接続/電池障害

演習課題 8

特定行為を行ったあとにおいて、誤っているのはどれでしょうか。

- ① 担当医に詳細な報告を院内メールで報告した
- ② カルテに実施内容を記載した。
- ③ 特定行為前後の心電図波形をカルテに取り込んだ
- ④ カルテに確認すべき事項についての観察結果まで細かく記載した